

令和7年度 子育て講座 赤ちゃんふれあい（いのちを育む）事業（11月開催分）

目 的	赤ちゃんとその保護者、小学生（5～6年生）との交流を通して、いのちや家族、子育てについて考える。
日時 場所 協力校	令和7年11月7日（金）10：00～10：45 幼児教育センター（白南風小学校5年生） 令和7年11月21日（金）10：20～11：05 木風小学校（天神小学校5-1、5-2）
対 象	おおむね3か月～1歳までの赤ちゃんとその保護者、小学5～6年生
内 容	1. 挨拶 2. 交流しよう（自己紹介、遊びの様子を見る、いっしょに遊ぶ、質問など） 3. 感想を話そう（振り返り） 4. また会おうね（お礼の言葉）
ファシリテーター	地域ボランティア、幼児教育センター職員

	参加者数			【保護者の感想】
	児童数	大人	赤ちゃん	
11/7（金）	34名	19名	18名	<p>・わが子が大きくなった姿を思いうかべて、こんなすなおでやさしい子に育ってほしいと思う。</p> <p>・普段小学生とお話する機会がないので、今回参加して10歳くらいにどのように育つかイメージができた。</p>
11/21（金）	42名	13名	12名	
合計	76名	32名	30名	

・「どうやったら笑ってくれるかな?」と考えてくれる姿、優しい姿にいやされた。改めて我が子の大切さを実感した。（質問に答える中で）

- ・赤ちゃんを可愛いと思う気持ちを持ってくれて良かった。人を大切にする気持ちを大事にしてほしい。
- ・ふだん小さい子と関わらない子もおそろおそろ声をかけにきてくれて、自分から関わろうとしてくれたので、兄弟がいない子にとっては、貴重な機会だと思う。

【小学生の感想】

- ・自分も赤ちゃんのときはこうだったんだなあと思った。
- ・赤ちゃんは、とても小さくて、かわいかった、だっこしたら、けっこうおもかった。保護者の方は、いつも、赤ちゃんをだっこして、重いから、大変だと思った。
- ・わたしもしょうらいこんな風にしあわせになれるといいなと思った。
- ・まだ首が立っていない赤ちゃんが自分たちの顔見るために必しに見ようとしてくれてとてもうれしかった。自分が赤ちゃんの時のきおくはないけど、とてもあいされてきたんだなとわかった。
- ・赤ちゃんと遊んでいると心ふわふわして、保護者の方に質問してなるほどと思うことがたくさんあって楽しかった。

